



平成29年3月期 第1四半期決算短信 [日本基準] (連結)

平成28年8月8日

上場会社名 ジオマテック株式会社  
 コード番号 6907 URL <http://www.geomatec.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 松崎 建太郎  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員経理財務部長 (氏名) 河野 淳 (TEL) 045-222-5720  
 四半期報告書提出予定日 平成28年8月10日  
 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無: 有  
 四半期決算説明会開催の有無: 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年3月期第1四半期の連結業績 (平成28年4月1日~平成28年6月30日)

(1) 連結経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第1四半期	2,179	△10.2	△29	—	△13	—	△16	—
28年3月期第1四半期	2,428	△11.8	△95	—	△78	—	△96	—

(注) 包括利益 29年3月期第1四半期 △189百万円(—) 28年3月期第1四半期 △7百万円(—)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第1四半期	△2 08	—
28年3月期第1四半期	△12 16	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年3月期第1四半期	27,494	18,570	67.5
28年3月期	29,934	18,878	63.1

(参考) 自己資本 29年3月期第1四半期 18,570百万円 28年3月期 18,878百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	15 00	—	15 00	30 00
29年3月期	—	—	—	—	—
29年3月期(予想)	—	15 00	—	15 00	30 00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無: 無

3. 平成29年3月期の連結業績予想 (平成28年4月1日~平成29年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	4,640	△8.3	0	—	20	—	530	—	67 00
通期	9,700	0.8	210	—	250	—	730	—	92 28

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無: 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲に変更を伴う特定子会社の異動）：無

新規一社（社名）、除外一社（社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

①会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：有

②①以外の会計方針の変更：無

③会計上の見積りの変更：無

④修正再表示：無

(4) 発行済株式数（普通株式）

①期末発行済株式数（自己株式を含む）

29年3月期1Q	9,152,400株	28年3月期	9,152,400株
----------	------------	--------	------------

②期末自己株式数

29年3月期1Q	1,242,032株	28年3月期	1,242,032株
----------	------------	--------	------------

③期中平均株式数（四半期累計）

29年3月期1Q	7,910,368株	28年3月期1Q	7,910,368株
----------	------------	----------	------------

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しておりますが、この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想に関する事項については、四半期決算短信（添付資料）P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	2
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	2
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	2
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	2
(4) 追加情報	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8
(四半期連結貸借対照表に関する注記)	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、緩やかな回復基調を維持しているものの、中国経済が減速傾向で推移していることや、地政学リスクの高まり、英国のEU離脱決定により円高が急速に進行するなど先行き不透明な状況で推移いたしました。

このような環境の中、当社グループの主力市場である中小型フラットパネルディスプレイ（FPD）市場は、スマートフォン、タブレット端末の需要が鈍化していることから厳しい状況で推移いたしました。

このような状況の中、当社グループは、主力製品である液晶パネル用帯電防止膜やタッチパネル用透明導電膜、その他薄膜製品の受注活動に取り組むとともに、生産性の向上やコストの削減など収益性の改善に取り組みました。

この結果、売上高は、21億79百万円（前年同期比10.2%減）となりました。損益につきましては、売上高は減少したものの、材料費を除いた加工賃ベースでは増収だったことや子会社の採算が改善したことなどから赤字幅は縮小し、営業損失は29百万円（前年同期は95百万円の営業損失）、経常損失は13百万円（前年同期は78百万円の経常損失）、親会社株主に帰属する四半期純損失は16百万円（前年同期は96百万円の親会社株主に帰属する四半期純損失）となりました。

品目別の状況は、次のとおりであります。なお、当社グループは、真空成膜関連製品等の製造、販売を行う単一セグメントであるため、品目別に記載しております。

#### （FPD用基板）

液晶パネル用帯電防止膜は、タブレット端末向けは前年同期比増加しましたが、スマートフォン向けは減少いたしました。タッチパネル用透明導電膜は、スマートフォン向けは安定的に推移しましたが、ポータブルゲーム機向け、カーナビゲーション向けは減少いたしました。

この結果、売上高は14億5百万円（前年同期比12.9%減）となりました。

#### （その他）

その他製品につきましては、車載向けに反射防止・防汚膜は増加しましたが、デジタルカメラ向けは減少いたしました。

この結果、売上高は7億74百万円（前年同期比5.1%減）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の財政状態を前連結会計年度末と比較すると、総資産が24億40百万円、純資産が3億7百万円それぞれ減少し、自己資本比率は67.5%となりました。

増減の主なものは、流動資産では受取手形及び売掛金が19億25百万円、流動負債では支払手形及び買掛金が18億24百万円それぞれ減少しました。これは主に取引先からの有償支給材料が減少したことに伴うものであります。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成28年7月12日付「固定資産の譲渡及び業績予想の修正のお知らせ」で公表しました業績予想に変更はありません。

## 2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

### (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

### (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

### (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

#### （会計方針の変更）

（平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱いの適用）

法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」（実務対応報告第32号 平成28年6月17日）を当第1四半期連結会計期間に適用し、平成28年4月1日以後に取得し

た建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

なお、この変更による当第1四半期連結累計期間への影響は軽微であります。

(4) 追加情報

(繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用)

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日)を当第1四半期連結会計期間から適用しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	8,688,466	9,028,740
受取手形及び売掛金	9,335,902	7,410,196
有価証券	752,747	299,996
商品及び製品	357,345	255,151
仕掛品	237,948	146,987
原材料及び貯蔵品	966,805	933,104
その他	89,964	87,628
貸倒引当金	△756	△692
流動資産合計	20,428,424	18,161,112
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,611,170	1,634,839
機械装置及び運搬具(純額)	3,198,140	3,057,646
土地	2,436,402	2,436,402
その他(純額)	263,206	223,470
有形固定資産合計	7,508,921	7,352,359
無形固定資産	159,905	156,421
投資その他の資産		
投資有価証券	1,162,602	1,149,096
その他	675,472	676,081
貸倒引当金	△1,003	△1,003
投資その他の資産合計	1,837,072	1,824,174
固定資産合計	9,505,898	9,332,955
資産合計	29,934,323	27,494,067

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	6,949,431	5,125,353
短期借入金	35,727	33,708
1年内返済予定の長期借入金	1,040,020	980,020
未払法人税等	31,101	18,049
賞与引当金	162,280	71,144
その他	605,761	669,221
流動負債合計	8,824,322	6,897,497
固定負債		
長期借入金	2,029,550	1,824,545
役員退職慰労引当金	8,100	8,100
退職給付に係る負債	157,208	165,858
その他	37,092	27,977
固定負債合計	2,231,950	2,026,481
負債合計	11,056,273	8,923,978
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	4,043,850	4,043,850
資本剰余金	8,297,350	8,297,350
利益剰余金	7,335,012	7,199,879
自己株式	△1,311,086	△1,311,086
株主資本合計	18,365,125	18,229,992
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	71,058	14,399
為替換算調整勘定	469,528	351,754
退職給付に係る調整累計額	△27,662	△26,058
その他の包括利益累計額合計	512,924	340,095
純資産合計	18,878,049	18,570,088
負債純資産合計	29,934,323	27,494,067

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)
売上高	2,428,329	2,179,656
売上原価	2,052,941	1,793,711
売上総利益	375,388	385,944
販売費及び一般管理費	470,602	415,597
営業損失(△)	△95,214	△29,652
営業外収益		
受取利息	5,926	6,661
受取配当金	5,018	4,343
為替差益	109	936
不動産賃貸料	3,696	3,696
その他	7,287	4,976
営業外収益合計	22,037	20,614
営業外費用		
支払利息	3,904	3,137
不動産賃貸費用	755	754
その他	681	851
営業外費用合計	5,341	4,743
経常損失(△)	△78,518	△13,782
特別損失		
和解金	15,000	—
特別損失合計	15,000	—
税金等調整前四半期純損失(△)	△93,518	△13,782
法人税、住民税及び事業税	2,695	2,695
法人税等合計	2,695	2,695
四半期純損失(△)	△96,213	△16,477
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△96,213	△16,477



(四半期連結包括利益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)
四半期純損失(△)	△96,213	△16,477
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	87,259	△56,658
為替換算調整勘定	3,766	△117,773
退職給付に係る調整額	△2,803	1,603
その他の包括利益合計	88,222	△172,828
四半期包括利益	△7,990	△189,305
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△7,990	△189,305
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当社グループは、真空成膜関連製品等の製造、販売を行う単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(四半期連結貸借対照表に関する注記)

※ 取引先からの有償支給材料に係る代金相当額が次の科目に含まれております。なお、有償支給材料代金は、「売上高」及び「売上原価」から控除して表示しております。

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年6月30日)
売掛金	5,719,809千円	4,082,775千円
製品	163,224千円	85,817千円
仕掛品	142,055千円	2,507千円
原材料	一千円	26,830千円
買掛金	6,049,511千円	4,207,142千円